

抗議と要請

トヨタ自動車(株) 社長 豊田 章男 殿

トヨタ自動車フィリピン(株) 社長 菅田 道信 殿

2000年から10年に及ぶ貴社のフィリピントヨタ労組に対する弾圧と233名の解雇問題の解決は今まさに貴社の決断にかかっています。

私たちは貴社に対して以下の抗議と要請をおこないます。

2000年のフィリピントヨタ社によるフィリピントヨタ労組への弾圧と233名の解雇に対し、私たちは強く抗議します。

また、10年にわたり、この争議の解決のための行動を取ろうとしなかった貴社の責任を追及します。

この問題が、ILO やフィリピン政府等においても、直ちに解決しなければならない課題として認識されている今、貴社は直ちに次の行動に着手すべきです。

特に8月2日に行った新たな解雇攻撃は即刻撤回すべきです。

1. フィリピントヨタ社による233名の解雇を撤回し、104名の職場復帰希望者にその職を用意すること。
2. 解雇者全員に対し、過去支払われるべきであった賃金(バックペイ)などの経済的補償をおこなうこと。
3. 配転を巡るTMPCWA現職組合員9名への予防的出勤停止処分の結果、その内の4名への解雇処分、2名への停職処分を直ちに撤回すること。
4. フィリピントヨタ労組との解決交渉を行い、フィリピントヨタ社における正常な労使関係を作るよう責任をもつこと。

日付 2010年 月 日

住 所:

団 体 名:
(または個人名)

責 任 者 名: